



年間 550 万個売り上げる「いちご大福シリーズ」から限定商品登場
バレンタインに『生チョコいちご大福』を販売
大人気の「どら焼」からは『ホワイトチョコどら焼』を限定販売

明治4年（1871年）牛鍋屋として創業以来、140余年の歴史を誇る老舗、株式会社柿安本店（本社：三重県桑名市／代表取締役社長：赤塚保正、以下：柿安）の和菓子業態「口福堂」、「柿次郎」（一部店舗を除く）では、バレンタインデー向けの限定商品として、2016年2月1日（月）から2月14日（日）の期間、生チョコとココアを練り込んだ、和菓子職人考案の『生チョコいちご大福』を販売予定です。併せて人気定番商品の「どら焼」から、ホワイト生チョコとココアを使用した『ホワイトチョコどら焼』が期間限定商品として登場します。



※写真はイメージです

『生チョコいちご大福』（税込予定価格 237 円／1 個）

幅広い世代に喜ばれる！スイーツが登場

生チョコに餡、餅にココアを練り込んだ和菓子職人考案の『生チョコいちご大福』

和菓子職人が考案した特性の餡は、生チョコの風味をより楽しんでいただくために、生チョコに甘さ控えめの白餡を練り込み、さらに餅にはココアを使用しています。主役のいちごの甘酸っぱさを引き立たせ、絶妙なバランスで仕上げた和洋折衷なスイーツで、真っ赤ないちごが丸ごと入った可愛らしい見た目もバレンタインデーのプレゼントにぴったりです。

さらに、今年は日頃のお客様のご愛顧に感謝し、『生チョコいちご大福』を含めた「いちご大福シリーズ」をお値打ちにご提供します。3個以上で1個226円、5個以上で1個216円、また毎月15日を「いちごの日」とし、1個216円とお買い求めやすい価格で販売します。

※いちごの仕入状況により、販売期間や価格が変動する場合がございます。
※画像をご入用の方はご連絡ください。



『いちご大福』（こし餡）



『真っ赤ないちご大福』（つぶ餡）



『いちごミルク大福』

手土産にぴったり！「いちご大福シリーズ」専用の箱と手提げをご用意

お客様からの「手土産やプレゼントとして使いたい」とのリクエストにお応えし、「いちご大福シリーズ」専用の箱と手提げを今年もご用意しました。

大きないちごのイラストが特徴的な箱と手提げは、箱から香るいちごの甘い香りと共に、開けるまでのワクワクとした気分を一層盛り上げます。



ふっくら焼き上げたココア生地と濃厚なホワイトチョコ餡がぴったり！ 『ホワイトチョコどら焼』が今年も登場

昨年、大人気だった期間限定の「どら焼」として、今年も『ホワイトチョコどら焼』が2月1（月）～3月14日（月）に登場します。

濃厚なホワイト生チョコに白餡を練り込んだ滑らかな餡を、甘さ控えめのふっくらした皮で挟みました。皮にはココアを練り込み、ホワイトチョコ餡とのコントラストが特徴的などら焼に仕上げています。

バレンタインデーにもホワイトデーにも使える、和×洋のコラボレーションが楽しめるスイーツです。



『ホワイトチョコどら焼』（税込 216 円）



※写真はイメージです

※店舗によって一部取扱いのない商品がございます。

※画像をご入用の方はご連絡ください。



株式会社柿安本店について

明治4年（1871年）に牛鍋屋「柿安」として創業。松阪牛をはじめ柿安オリジナルブランドの牛、豚、鶏を取り扱う精肉店や牛鍋屋を原点とした料亭やレストラン、ギフト需要の高い牛肉しぐれ煮の出店を中心に拡大。その後、百貨店内に専用厨房を有する「柿安ダイニング」を中心とした惣菜店やビュッフェレストラン「三尺三寸箸」を全国展開し、外食・中食・内食の全てを網羅する総合食品企業として発展。さらに「口福堂」を中心とした和菓子事業や、看板商品である牛めし類を販売する「柿安 牛めし」、初のフードコート業態「グリルカキヤス」を東京スカイツリータウン・ソラマチにオープンするなど、次々に新しい業態を開発、成長を遂げる。2004年にジャスダック上場。



口福堂について

2005年11月開業。柿安本店の和菓子業態。古くから日本の家庭で親しまれてきた「おはぎ」や「団子」「大福」など、昔ながらの製法を大切に季節に合った和菓子を提供。量販店やショッピングモールなどに店舗展開を行い、気軽にご家庭で楽しむ和菓子として好評。現在全国で約170店舗と急成長している。

【お問い合わせ先】

株式会社 柿安本店 広報室

〒141-0031 東京都品川区西五反田 8-1-14 最勝ビル 3階

電話:03-5759-0718 F A X:03-5759-0767 E-mail:press@kakiyasuhonten.co.jp

【お客様のお問合せ先】

フリーダイヤル：0120-554-410（平日・土曜日 9時～17時）